

# 市職労退職者の会

## 第5回バスハイク

### 歴史とロマン 平戸の散策

好評の第5回バスハイクを行います。今回は歴史とロマンが溢れる長崎県平戸市を訪ねます。

平戸の旧市街地には文化遺産が数多く点在し、歴史的な町並みをボランティアガイドの案内で廻ります。散策は約二時間程度と短いのですが、オランダ商館など主な史跡は訪ねたいと思います。また、平戸温泉の「旗松亭」で昼食交流と温泉入浴も楽しんでいただきます。

### 暑中お見舞い申し上げます

梅雨明けとともに西日本は連日猛暑が続いています。昨年の九州北部豪雨に続いて、今年も日本各地で集中豪雨による甚大な被害が広がっています。これから夏本番、そして台風シーズンを迎えます。皆様にはくれぐれもご注意ください。この夏を元気に過ごしてください。

### だより

No. 17  
2013.08.13

本年3月末退職で、まだ通信費を納付されていない方は、別添の振替用紙で納付されますようよろしくお願いします。(ご夫婦の場合はお一人分で結構です)

### 多くの皆さんの参加をお願いします。

〈日時〉11月2日(土)

\*集合時間・場所 7時45分、市役所玄関前

〈場所〉平戸市

〈参加費〉3,500円(当日集金)

〈募集〉50名程度

〈申し込み締め切り〉9月30日

〈申し込み先〉市職労書記局

電話 092・711・4940

Fax 092・714・4013

\*住所・氏名・電話番号を必ず伝えて!



平戸市街地の丘の上に平戸ザビエル記念教会の尖鋭な屋根と十字架が望まれる。平戸を代表する観光名所のひとつとなっており、賑わいを見せる。

### △私の楽しい時間▽

退職して3年が過ぎた。そして、今年3月には妻も定年を迎え、慌ただしかった朝の出勤前の生活がウソのようにゆったりと過ぎて行く。

そこで、妻の発案で6月から2ヶ月間、二人連れだつて九州産業大学の公開講座『文化的景観とやきものの里』を受講した。テーマの関係かも知れないが受講者(約70名程)の大半が60以上と思しき人たちだ。

全6回のシリーズは北部九州(福岡・佐賀・大分・長崎)にやきもの産地が集積した朝鮮・中国との歴史的関係、陶磁器づくりの素材となる土・水・木の確保と産地の形成過程、権力者(藩)による産業育成としての秘境の地での藩窯と技術者の隔離政策、色鍋島など高度なやきもの製作における土と火と気温などによる偶然と職人技の関係などを、興味深く聞くことが出来た。最後は小石原での実地見学、伝統工芸士による実演では、わずか数分で土を操って見事に皿や花びんが作られる技に感心した。FY



## 第1回セカンドライフ サロン

退職者の会では、新しい企画として「セカンドライフ サロン」を開きます。

定年退職後の生活を元気に生き生きと過ごされている方々に、元気の源になっている生活スタイル、過ぎし日の教訓に満ちたお話、普段に心がけている健康のことなどを伺い、昼食も取りながら楽しく語り合います。

第1回は『生粋の博多っ子 憲法学者』として八十六才になられた今も、積極的に社会活動に取り組まれている福岡県自治体問題研究所の代表理事である石村善治さんにお話を伺います。積極的な参加をお願いします。

日時 9月27日(金) 11時～14時  
場所 天神芙蓉(天神フタタの先)  
昼食代 2,500円程度  
話題 石村 善治さん

(福岡県自治体問題研究所代表理事)

テーマ 86歳元気の秘訣

～私の歩んできた道～

募集 20名程度

連絡先 市職労書記局

電話 092-711-4940

Fax 092-714-4013

\*9月20日までに申し込んでください。

△第4回歴史散歩▽

## 福岡城址は

### 「大阪城址より広いかも？」

市職労退職者の会(岡田 洋会長)は、ゴールデンウィーク前半の4月29日(月)午後1時30分から「第4回歴史散歩 鴻盧館跡と福岡城址跡を訪ねて」を行いました。当日は3連休中日で参加者が少ないのではと心配しましたが、予想に反して過去最高の27名の参加でした。はじめに、ボランティアガイドの方から約2時間半のコース説明を受け、2班に分かれて出発しました。説明では、来年のNHK大河ドラマ「黒田官兵衛」の放映が決まり、福岡城

と鴻盧館跡

が観光スポットとして注目され、国内外から観光客が増加しているそうです。



古代の迎賓館である鴻盧館は全国に2、3ヶ所あつたと思われませんが、現在までに存在が

確認され発掘が進んでいるのは福岡市だけだそうです。旧平和台球場跡地には鴻盧館跡の発掘にもなう出土品などが山と積まれ、古代から中国・朝鮮との交流が深く日本の歴史で重要な役割を果たしてきた福岡の歴史が分かります。

福岡城址跡めぐりでは、47存在したとされる櫓のうち当時のまま残っている南二ノ丸の多門櫓、完成まで8年を要した築城で天守台(閣)の存否は不明だが天守台が無くてもこのように城下を展望できたようですなど説明がありました。また、福岡城跡は残っている石垣大きさなどから大阪城にも劣らない広さで、建物などが再建が進めば威容も分かってくるのではと説明されました。参加者からは、「福岡城跡がこんなに広いとは知りませんでした。もう一度、ゆっくり時間を掛けて廻ってみたいです」などの感想が出されました。

△予告▽

## 第1回法律相談会の開催(予定)

退職者の会では、会員の皆さんが日常生活の中で直面する身近な法律問題を、専門家である弁護士に相談する場として、「法律相談会」を計画します。

日時 1月25日(土) 午前10時～16時  
会場 市職労書記局

\*相談項目(相続・借金・離婚・事故・労働など)は、事前に届けていただく予定です。

詳しくは、次号(11月発行)で案内